

ホームページ公開方法

1	公開するページの作成.....	1
2	サーバー上にホームページ公開用ディレクトリを作成する.....	3
3	公開するファイルをサーバーにアップロードする.....	5
4	ホームページ公開申請（※学内公開の場合は不要）.....	9
5	確認方法.....	11
6	ホームページなど情報公開する上での注意.....	12

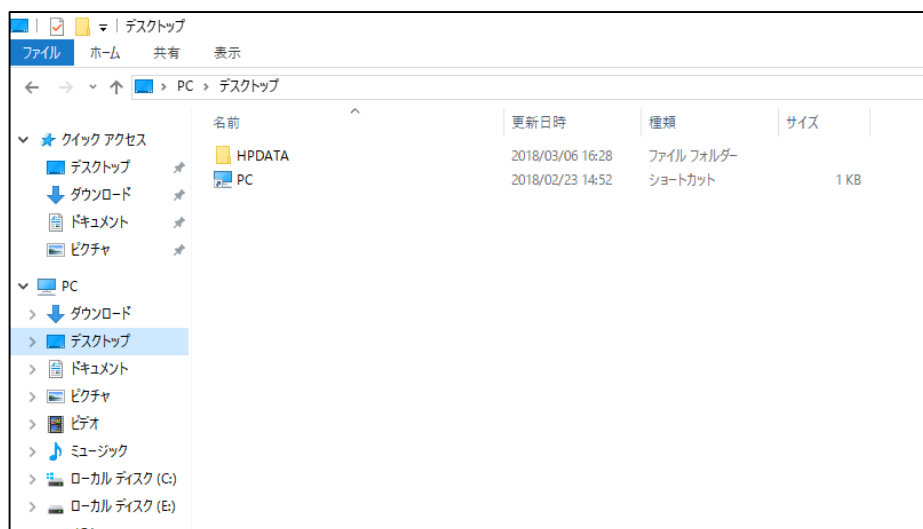
1 公開するページの作成

ホームページのデータは、一般的に HTML（Hyper Text Markup Language）という言葉によって作成されています。HTML には、さまざまなタグと呼ばれるものが用意されていて、このタグの情報や組合せによって、そのページの表示内容が決まります。情報科学センターのユーザーが公開するホームページも、原則 HTML で記述されたものでなくてはなりません。（cgi、php、shtml 等は不可）

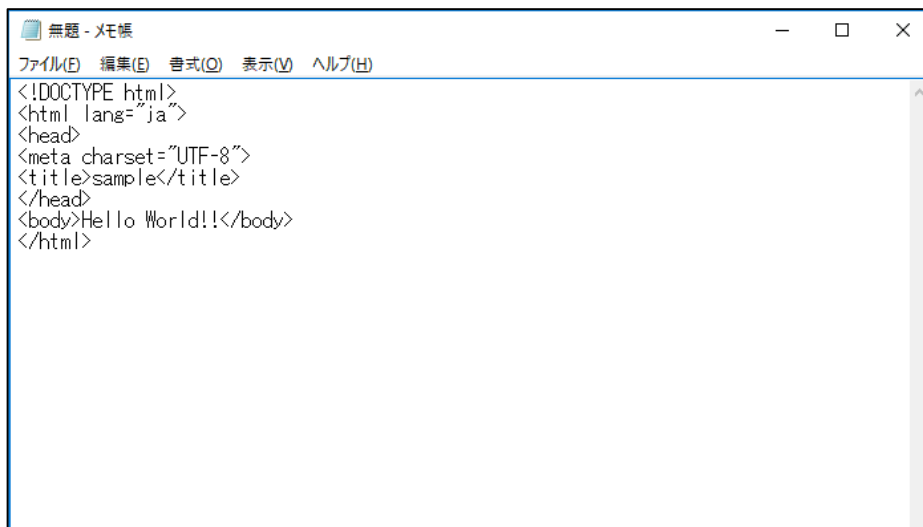
タグの知識がある人であればエディター（メモ帳など）で HTML の作成ができます。HTML のファイル名は、「***.html」または「***.htm」となります。また、ワープロソフトやホームページ作成用のソフトウェアでも HTML の作成が可能です。

- ① 適当な場所にホームページ作成用のフォルダーを作成します。

（画面の例ではデスクトップに、HPDATA というフォルダーを作成しています）

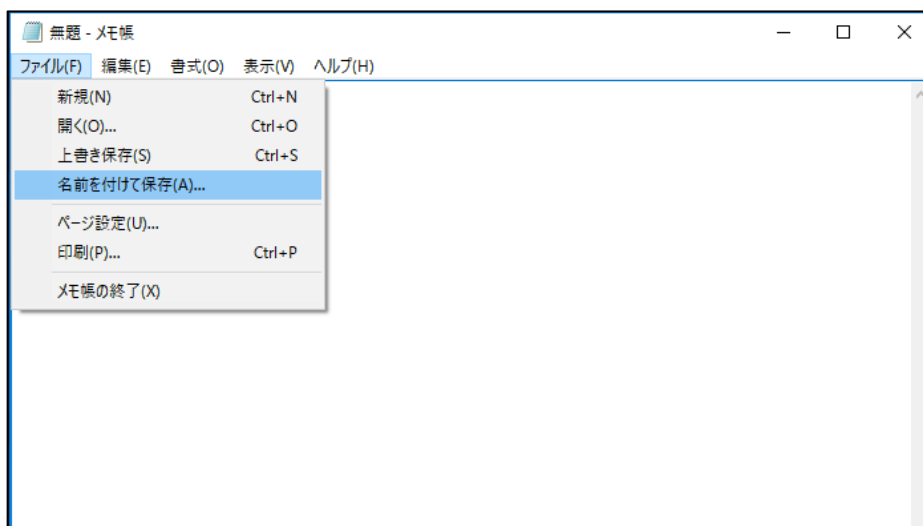


- ② ホームページ公開用の HTML ファイルを作成します。



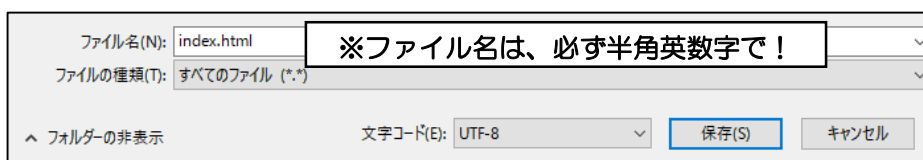
```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<meta charset="UTF-8">
<title>sample</title>
</head>
<body>Hello World!!</body>
</html>
```

- ③ 保存する際に、メニューバーから「ファイル」→「名前を付けて保存」を選びます。



- ④ 「名前を付けて保存」のウィンドウが表示されますので、以下の項目を設定します。

- ファイルの種類を「すべてのファイル」にします。
- ファイル名を指定します（画面の例では「index.html」としています）。




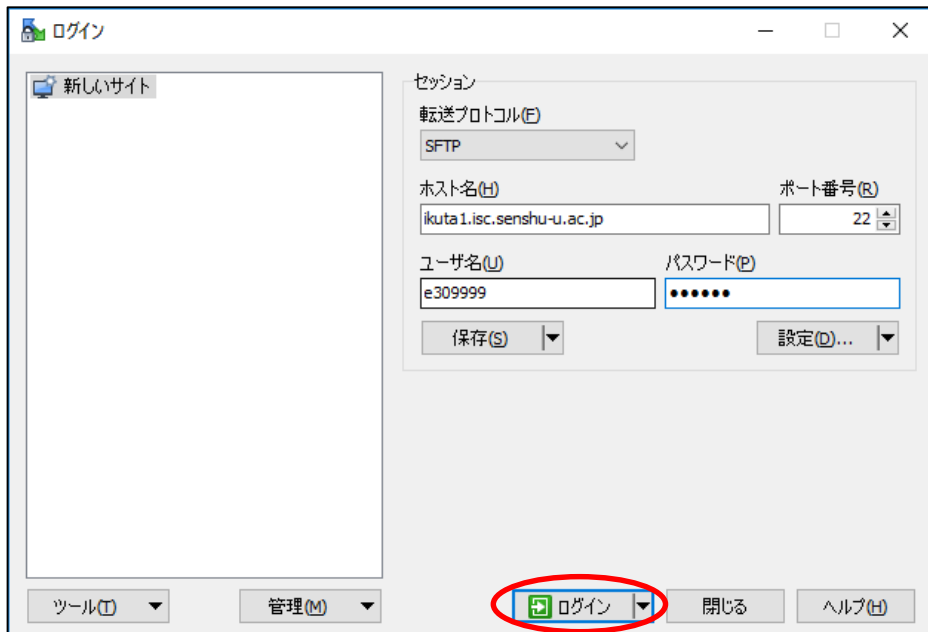
- ⑤ 「保存」ボタンをクリックします。

HTML ファイルは、Web ブラウザーで表示することが可能です。

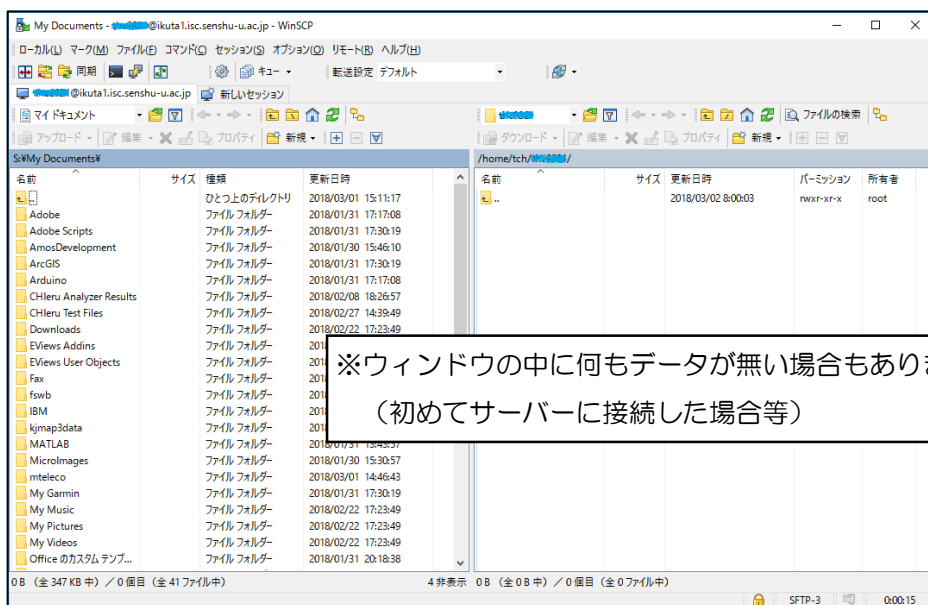
（実際にインターネットに公開する前に、どのような表示になるかを確認できます）

2 サーバー上にホームページ公開用ディレクトリを作成する

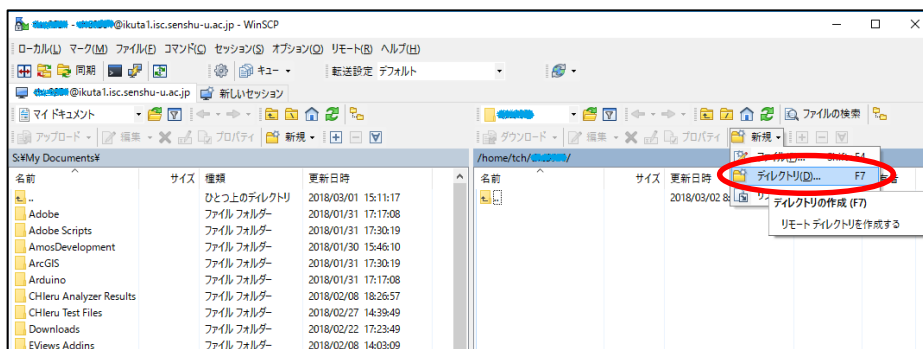
- ① 「」ボタンを押下し、スタートメニューから「WinSCP」を選択します。
- ② 以下の設定値を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。
 - ファイルプロトコル：SFTP
 - ホスト名：ikuta1.isc.senshu-u.ac.jp
 - ポート番号：22
 - ユーザー名：ユーザーID を入力
 - パスワード：パスワードを入力



- ③ サーバーへの接続に成功すると以下のような画面が表示されます。



- ④ ホームページ公開用のフォルダーを作成するために、右側のメニューから「新規」→「ディレクトリ」をクリックします。



※ホームページ公開用のフォルダーは、学内公開用と学外公開用の2種類あります。用途に応じて使い分けてください。両方、同時に使用することも可能です。

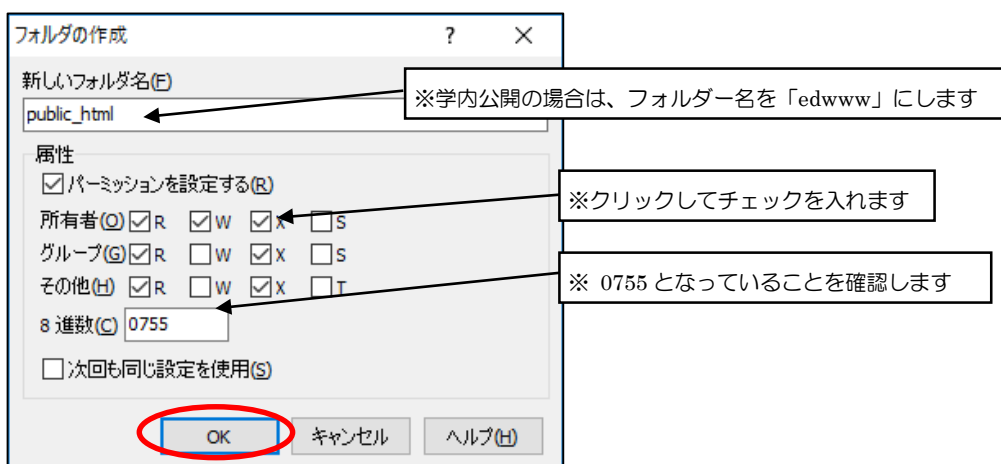
- 学内公開用フォルダー：「edwww」
- 学外公開用フォルダー：「public_html」
(ここでは学外公開としますので作成するフォルダー名は「public_html」とします。)

- ⑤ 以下のようなウィンドウが表示されるので、フォルダー名を入力し、属性を設定した上で、「OK」ボタンをクリックします。

※ フォルダー名は半角英字で入力します。

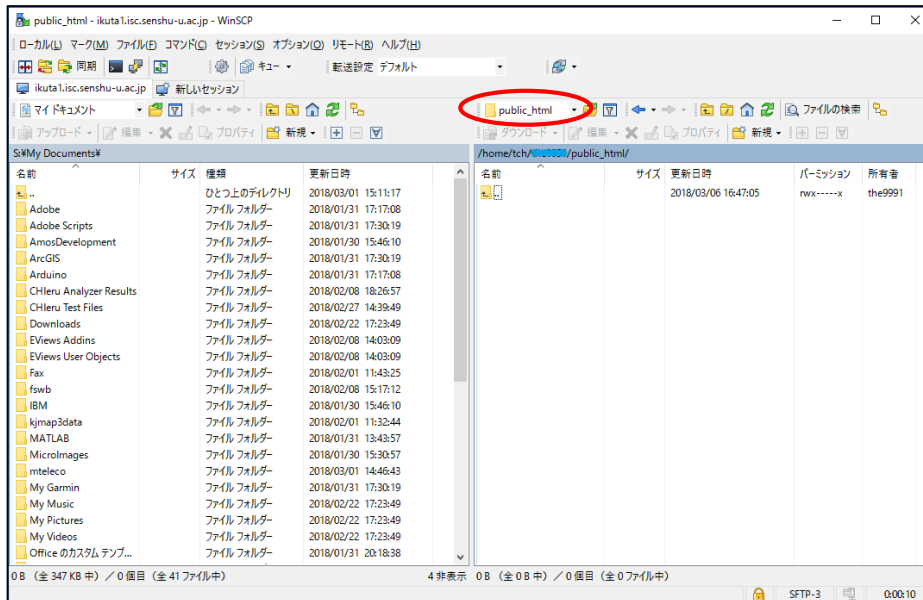
※ 大文字・小文字も区別されます。

※ 属性の設定が正しくないとホームページが公開されません。

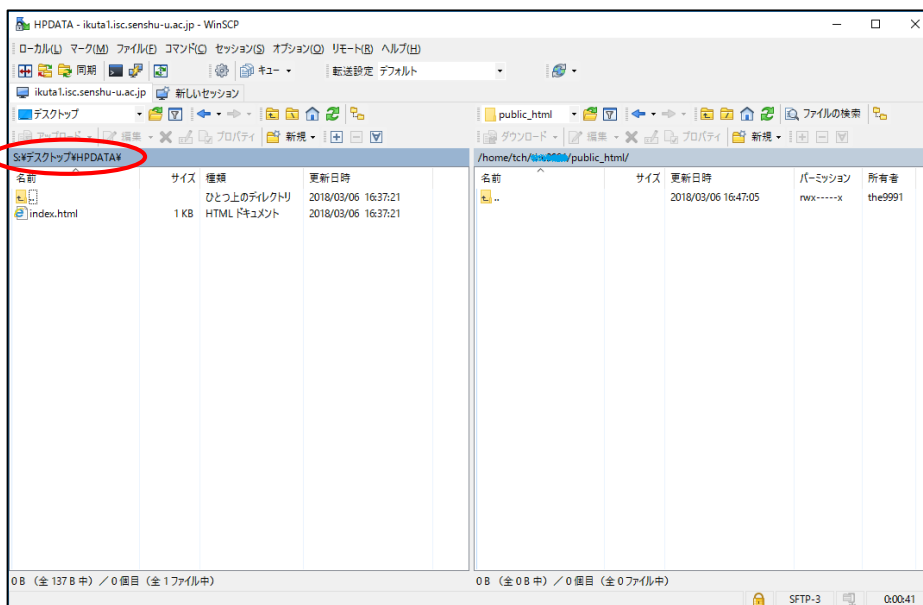


3 公開するファイルをサーバーにアップロードする

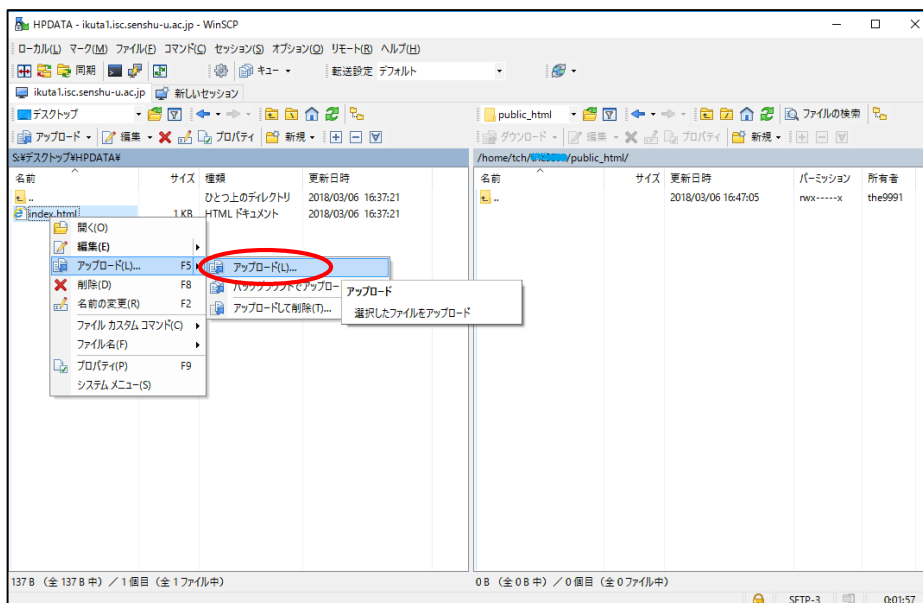
- ① WinSCP のウィンドウで作成した「public_html」ディレクトリを選択し、「public_html」ディレクトリの中に移動します。



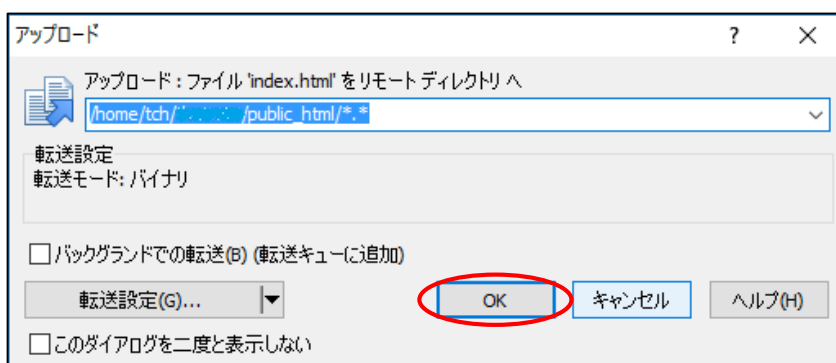
- ② WinSCP のウィンドウの左側にアップロードするファイルが含まれているフォルダを表示させます。



- ③ 公開するファイルを選択し、右クリックメニューから「アップロード」→「アップロード」を選択します。

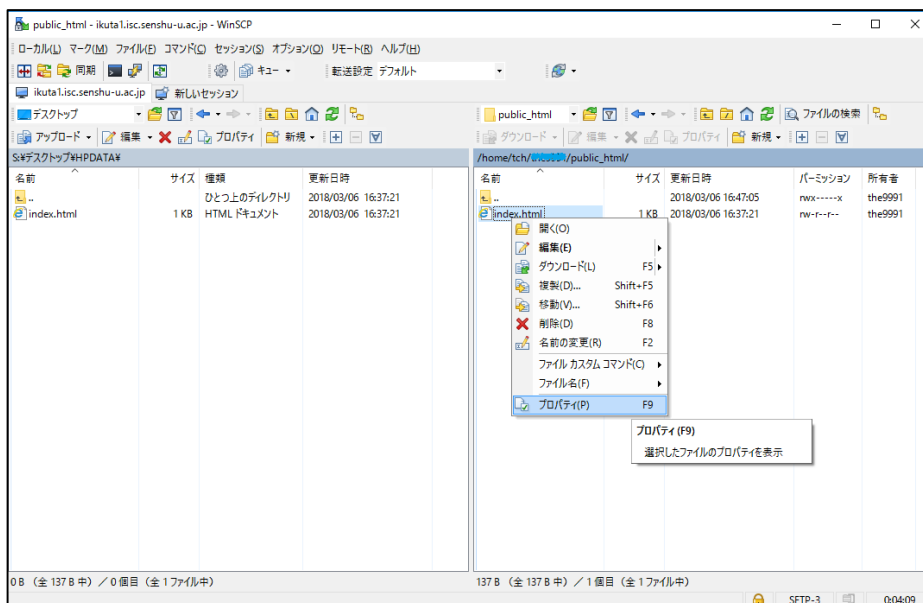


- ④ 以下のようなウィンドウが表示されるので、「OK」をクリックします。

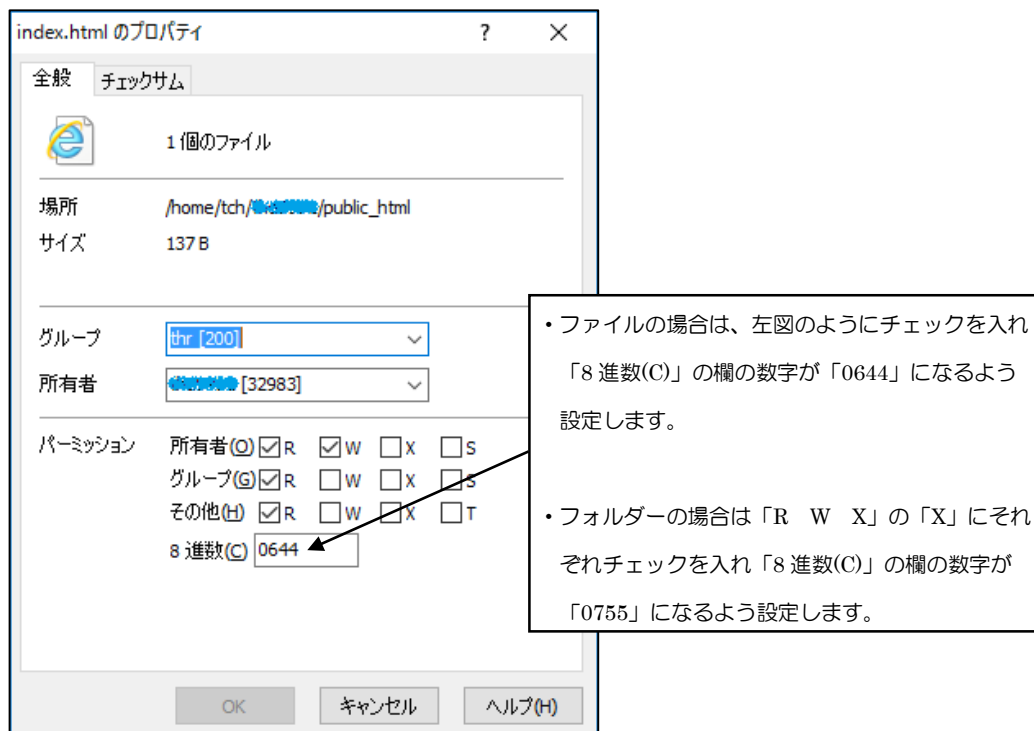


- ⑤ 「public_html」ディレクトリ（ウィンドウ右側）に、正しくアップロードできたことを確認します。

- ⑥ 次にファイルのパーミッションを変更します。先程アップロードしたファイルを選択して、右クリックの「プロパティ」をクリックします。



- ⑦ 「属性」の設定を変更します。



※Linux サーバー (ikuta1.isc.senshu-u.ac.jp) にアップロードできる総容量は、学生 30MB まで、教員は 200MB までです。(Windows システムの使用量は関係ありません。)

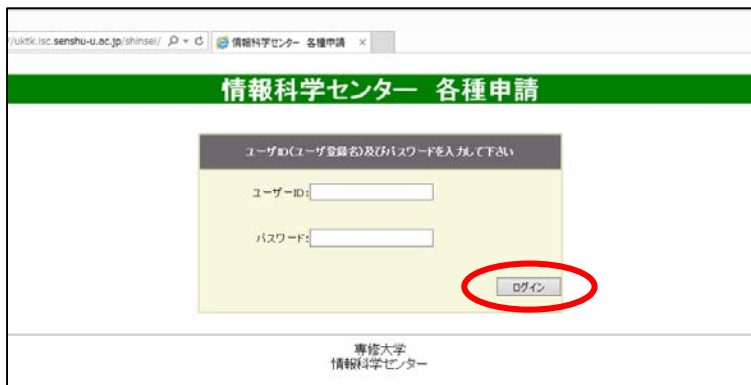
- ⑧ アップロードしたファイルの属性が正しく設定されていれば、この時点でホームページが公開された状態になっています。

4 ホームページ公開申請（※学内公開の場合は不要）

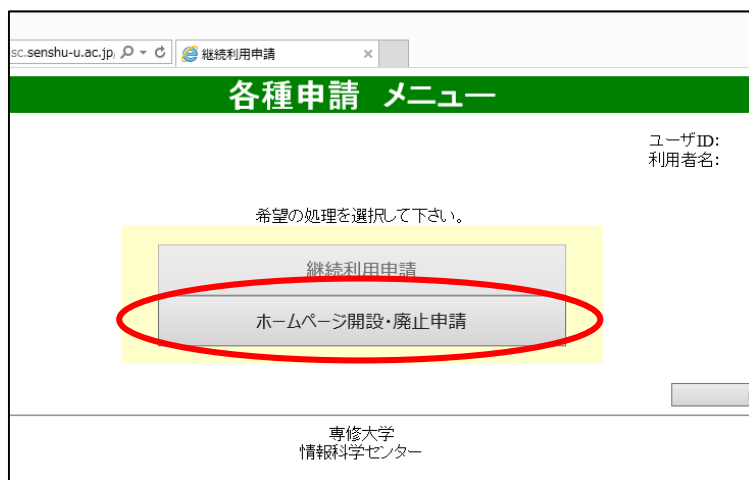
- ① 以下のURLにアクセスします。（※学内のみアクセス可）

<https://uktk.isc.senshu-u.ac.jp/shinsei/>

- ② ユーザーIDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックします。



- ③ 「ホームページ開設・廃止申請」のボタンをクリックします。



- ④ 「実行」ボタンをクリックします。

tkk.isc.senshu-u.ac.jp 継続利用申請

ホームページ開設・廃止申請

ユーザID:
利用者名:

専修大学ホームページ管理・運用規定第10条に基づき、以下の処理を行います。

ホームページ 開設

実行

※申請完了後、処理は10分程度で完了します。

メニューに戻る

センター

- ⑤ 以下の画面になれば、手続き完了です。

ホームページ開設・廃止申請

ユーザID:
利用者名:

専修大学ホームページ管理・運用規定第10条に基づき、以下の処理を行います。

ホームページ 開設

実行

申請が完了しました

※申請完了後、処理は10分程度で完了します。

メニューに戻る

5 確認方法


サーバーにアップロードしたホームページは、以下のURLで公開されています。
Web ブラウザーで確認してください。

<学外公開用 URL：「public_html」にアップロードしたホームページ>

`http://www.isc.senshu-u.ac.jp/~#####/`

<学内公開用 URL：「edwww」にアップロードしたホームページ>

`http://edwww.isc.senshu-u.ac.jp/~#####/`

- ※「~」（チルダ）は **shift** キーを押しながら、 を押すと入力できます。
- ※「#####」は、自分のユーザーID と置き換えてください。
- ※「~#####/」の後にサーバーのファイル名を指定することで作成したホームページなどを確認することができます。なお、ファイル名を省略した場合、デフォルトページである index.html または index.htm が表示されます（いずれのファイルも存在しない場合はエラー）。
- ※Linux サーバーでは拡張子の小文字と大文字は区別されるため、html で指定したファイル拡張子とサーバーのファイル拡張子が一致させる必要があります。（例：「example.jpg」と「example.JPG」は区別されるため、html で画像が表示できない）

各ユーザーは、「ikuta1.isc.senshu-u.ac.jp」という Linux サーバー上に 30MB の領域（学生の場合）が与えられています。この領域は、ホームページ公開以外の用途（ファイル管理等）にも利用できます。

6 ホームページなど情報公開する上での注意

情報科学センターの利用者がインターネットを利用してホームページなどの情報公開を行う場合は、以下の事項を熟知の上、厳守して利用してください。

- ① ホームページなどの情報公開は、利用者自身の責任で行ってください。
情報科学センターでは、情報公開における一切の責任を負いません。
- ② 次の項目に反する情報公開および行為は一切禁止します。
 - 情報科学センター利用規程に反する情報公開
 - 公序良俗に反する情報公開
 - 学術研究目的以外の情報公開（商用目的等）
 - 著作権法など、法律に違反する情報公開
- ③ インターネットを通じて世界中からアクセスされるということを理解してください。
- ④ 公開されているプログラムやデータ、サービスなどを利用する場合は、必ずその利用規程などを厳守して利用しなければなりません。
- ⑤ セキュリティ上の理由から、CGI および SSI は個人環境では利用できません。
- ⑥ 個人が使用できる Linux サーバーのディスク容量は、学生：30MB、教員：200MB です。範囲内で効率よく利用してください。
- ⑦ 画像などは極力小さくしてから利用してください。

情報科学センターが上記に反すると認められた時は、情報の公開中止・禁止や情報の削除などを行います。また、上記の項目以外でも不適当と認められた場合やディスク容量の関係などで運用上やむを得ないと判断される時は、同様の処置を行う場合があります。

さらに重大な違反や問題が生じた場合は、情報科学センター利用者の情報公開自体を中止する場合があります。

なお、システムのトラブルなどにより、情報やデータなどが無くなることもありますので、必ず各自でバックアップを行ってください。